

MONIQUE CANTO-SPERBER

Specialist in Ethics and Politics in Contemporary Society

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Monique Canto-Sperberは、最初はフランスのエリート大学Ecole Normale Supérieureのディレクターとして、そしてその後、パリのSciences et Lettresという新しい大学の責任者として、機関の管理において確かな専門知識を持っています。

彼女は数冊の本を出版しており、定期的に企業や民間組織のためにプレゼンテーションをするように頼まれています。彼女は数年間フランス国民倫理委員会の副会長を務め、フランスの大学出版局によって出版された2つのシリーズPhilosophie moraleとQuestions d'éthiqueの編集者です。

Topics

- Education
- Politics
- Society

モニークはフランスの国民の討論における声です。彼女は長年にわたりフランス文化のラジオ番組の編集者であり、定期的にテレビに出演していましたPublic Sénat。彼女は新聞の執筆をしており、現在はフランス国立研究センターで研究職に就いています。彼女は多数の区別を受けており、ベルギー王立アカデミーの特派員です。

モニークはフランスで、最初にエコールノルマルスペリユールで、その後ソルボンヌで学び、そこで博士号を取得しました。彼女はイギリスとアメリカの大学で長期の研究滞在で彼女の学術訓練を完了しました。彼女は、古代倫理学を学び、古代倫理学、政治学、経済学、現代社会における公共政策、ならびに国際倫理および戦争倫理に焦点を当てる前に、ギリシャ思想における知識論および道徳的概念に関する研究を発表した。

彼女は、これらの問題に関連したいくつかの本を出版しています（いくつかの言語に翻訳されています）。2008年、Le Bien。2005年、L'idée de guerre juste。2008年（過激な形態の暴力について）。Vies et destins。2010年、Sans foi ni loi。2015年（困難な道徳的選択について）。

モニークはまた、リベラルな伝統とその現代の現実への適応にも幅広く取り組んできました。Les Règles de la liberté。2003年。Le libéralisme à gauche。2008年。彼女は生命倫理に関連する問題に深く取り組んでおり、そして医師、研究者および弁護士と何度も仕事をしてきた。Naissance et liberté。2008年。avec René Frydman。彼女は、実践倫理と道徳哲学に関する1,500ページのベストセラーを編集し、定期的に再発行および改訂しました。Dictionnaire d'éthique et de philosophie morale。1996-2005年。彼女はいくつかの学術的な区別を受けています。

過去20年間、モニークは委員会に参加し、世間の意識が高まり、公的規制が必要とされる複雑な実務上の問題に対処するシンクタンクを手掛けてきました。彼女は難しい質問に対処する多数の委員会に座っています（暴力とポルノはテレビから禁止されるべきですか？裁判官は倫理的な規則を含む宣誓を取るべきですか？基本教育の基礎は何ですか？）。彼女がフランス国家倫理委員会の副会長を務めたとき、着床前診断の延長、生物学的材料の特許取得、献血や臓器提供に適用される規制など、多くの重大な問題が精査されていました。彼女はまた、公共機関（フランス国立図書館）およびGroupe Roularta-Expressなどの新聞グループのいくつかの理事会のメンバーも務めています。

2005年以来、モニックは高等教育機関の管理に従事してきました。フランスで最も権威のある機関の1つであるエコールノルマルスペリオール^②ENS^②の責任者に任命され、彼女は首尾よく解決した重大な金融危機に対処しなければならず、彼女の監督はENSの基本的使命の改正に貢献しました。2007年以来フランスで制定された大学改革に携わり、彼女はまもなく「イニシアチブ・エクセレンス」を授与された新しい大学、パリサイエンスエトレスの創設において主導的な役割を果たしました。いくつかのエリート機関を組み合わせることによって形成された、この先駆的な大学は、新しいトレーニングと研究プログラムに恵まれて、制度革新における実験のための道を導きました。

モニックはフランスの機関に支払われた彼女のサービスのためにオフィサーダンロレドラレギオンドヌーヌ、オフィサーダンロレドナショナルレデュエットとシュヴァリエデアーツエトレスを授与されました。